

2025 年度

ニチキッズ守山南保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月16日（金）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月3日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」という保育理念を大切にし、子どもたちがわくわくしながら遊び、生き生きと過ごせる環境づくりに努めてきました。遊びの中での気づきや学びを大切にし、一人ひとりの主体性や意欲につながる関わりができたと感じています。今後も保育理念と目標を意識し、より充実した保育を心がけていきたい。
子どもの発達援助	遊びの中での気づきや学びを見逃さず、挑戦する気持ちや達成感につながるよう援助することで子どもたちの主体性や意欲を育む保育を実践できた。一方でより一人ひとりの思いを深くみ取り、遊びをさらに発展させていくための関わりについては、今後も工夫と学びを重ねていきたい。
保護者に対する支援	オムツサブスク導入や個人面談の充実を通して、保護者の負担軽減と安心につながるよう努めました。また、日々の連絡や共有を丁寧に行い、保護者の声を大切にし、アンケート結果をもとに行事内容の改善を行い、より満足度の高い園運営を心がけ、保護者との信頼関係を大切にしていきたい。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上を目指し、職員一人ひとりのスキルアップに努めるとともに、園内研修の内容や進め方の充実を図ってきました。学びを日々の保育に生かせるよう共有の場を大切にし、組織として支え合う体制づくりに取り組むことができたと感じています。今後も継続的な研修を通して、より良い保育環境づくりに努めていきたいです。

総評
保育理念と保育目標を軸に、子ども一人ひとりが安心して過ごし、主体的に遊び学べる環境づくりに取り組んできました。職員間の連携や園内研修の充実、保護者との信頼関係の構築にも努め、園全体として保育の質の向上につなげることができたと感じています。特に 10 の姿について職員間で研さんを重ね共通理解を図りながら保育の中で意識的に取り組むことで、統一した視点で子どもたちを捉えられるようになってきました。また STEAM 教育の取り組みを開始し、幼児クラスでは、活動を通して少しずつ理解が深まりつつあります。今後も振り返りと改善を重ねながら、よりよい園運営と保育実践を目指していきたいと思っております。